

Ⅱ 乳幼児をもつ保護者を対象にしたプログラム

Ⅱ-10

私の子育て、これでいいの？ ～開かれた子育て関係～

対象：乳幼児期の子どもをもつ保護者
時間：60分程度

ねらい	○ 子育てにおいて自分の価値観と異なるものに触れたときに感じる戸惑いや疑問を共有し、価値判断のプロセスを理解するとともに、多様な価値観を受け入れながら子育てをしていきたいという思いをもつ。		
実施のポイント (評価など)	○ 他者との子育て観の違いを感じる場面を想起し、誰もが同じようにストレスを感じていることを共有する。 ○ 自分の価値観を大きく揺さぶられる経験をする中で、価値判断の過程や思考のプロセスについて考え、誰もが揺らぎながら子育てをしていることに気づく。 ○ 日頃から心を柔軟にして多様な考え方を受け入れ、揺らぎながら子育てをしていくことの大切さに気づく。		
事前準備	○ ワークシート ○ ふりかえり用紙 ○ 資料（3種類） ○ 名札 ○ 付せん紙 ○ 筆記用具		
時間	学習活動	学習活動のねらいとポイント	準備物
導入 5分	ワークの趣旨説明 ○自己紹介	・和やかな雰囲気づくりをする。 ・4人グループにする。 ・自己紹介の中で子育てについての知識や情報を主にどこから得ているかを話す。	名札
展開	8分 ワーク1 ・自分とは異なる価値観に触れた場面を想起し、気持ちをグループ内で共有する。	◎子育てに関して他者との考え方の違いから生まれる戸惑いは誰もが感じていることに気づき、異なる価値観に触れたときに感じるストレスを共有する。 ・想起しやすいように、ファシリテーター自身のエピソードを話したり、戸惑いを感じた場面を例示したりする。	筆記用具 ワークシート
	30分 ワーク2 ・異なる価値観に触れる経験をする。	◎異なる価値観に触れ、自分の価値観が揺らぐ経験をする。 ・「わがまま」について「A許す」「B許さない」のどちらかを選び、付せん紙に記号を書いて示す。 ・選んだ理由や子どもの頃の経験を話すことでそれぞれの価値観の背景を共有する。 ・自分の価値観とは真逆の価値観（資料）を読んで、自分の価値観が大きく揺さぶられる経験をする。	付せん紙 資料A 資料B ワークシート
	7分 ワーク3 ・価値判断のプロセスを考える。	◎ワーク2をふりかえり、思考のプロセスに気づく。 ・思考の変化をふりかえり、何かの影響を受けて価値判断をしていることに気づくとともに、自分と他者との意見が異なっていることは当たり前だと感じることができる。	ワークシート
5分	資料を読む	○資料を読み、自分の価値観、他人の価値観をお互いに認め合う関係をつくることの大切さに気づく。	資料
まとめ 5分	ふりかえり ・感想を記入する。 ・感想を共有する。	◎学習についての感想を記入し、グループ内で発表し、実践への意欲を高める。 ・本日の学習を受けて、家庭や子どもとの関わりの中で実践してみたいことを書く。	ふりかえり用紙